

スクールネット活用事業 ICT 支援員の配置状況

学校教育部教育研究課

1 本市における ICT 支援員の主な支援活動

(1) 学校における支援

授業支援	1人1台端末を活用した授業の円滑な進行のため教師の支援をする。 例) 主に授業中の児童生徒の端末操作の支援や端末トラブルなどの対応
授業準備支援	ICT 機器を使った効果的な授業実施に向けた教師の準備を支援する。 例) 授業で使う教材・資料の作成支援、他市町での先行事例などの情報提供
ICT 機器故障時の初期対応	校内の ICT 機器が故障した際、その場で修理対応できるのか否かを判断する。 例) 1人1台端末に不具合が生じた際、故障か操作上の問題かなどを判断
ICT 機器の研修	研究主題に応じた ICT 機器の効果的活用に関する教師向け研修を実施する。 例) 学年団による事前研究会などに参加し、少人数に向けた研修を実施

(2) 教育委員会と連携した支援

ICT スキルアップ講座の講師 対象：教師	毎年度、ICT スキルチェックを実施し必要なスキルを自認いただく機会を設定している。夏季休業中には、県の「ICT 活用指導力ステップアッププログラム」に基づく本市独自の選択研修を開設し、スキルに応じた研修の受講を促している。 ※同内容の講座を複数日設けるなど受講しやすい環境を設定 (R6：60 コマ、R7：41 コマ)
新1年生導入プログラム支援 対象：小1	市内全ての小学1年生を対象にした、共通の教材によるタブレット開き（1人1台端末の基本操作）を実施する際の人的支援として小学校に派遣している。 ※R6は5日間でプログラムを実施したが、R7は指導主事のみの対応となったことから3日間に短縮して実施

2 ICT 支援員の配置等に関する令和7年度及び令和8年度の比較

	令和7年度	令和8年度
対象	市内の全市立小学校	
支援員数	3名	4名（予定）
期間	令和7年9月～令和8年3月	令和8年4月～令和9年3月
回数	1回/月 程度	2回/月 程度
時間	8：30～16：30（内、1時間休憩）	